



創立昭和28年1月8日

TANABE ROTARY



District 2640 田辺ロータリークラブ Club Weekly Bulletin

2020-21年度
国際ロータリーテーマ
「ロータリーは機会の扉を開く」
-Rotary Opens Opportunities-
ホルガー・クナーク R I 会長
国際ロータリー第2640地区
藤井秀香ガバナー

4つのテスト (FOUR WAY TEST)
言行はこれに照らしてから
(1) 真実かどうか
(2) みんなに公平か
(3) 好意と友情を深めるか
(4) みんなのためになるかどうか

例会日 木曜日 12:30
例会場 ホテル・ヴェスト南紀田辺
会長 長井 保夫
幹事 瀧本 利生
会報委員長 橋 一徳
http://tanabe-rc.com/

承認 昭和28年3月2日
事務所 〒646-0031
田辺市湊23-6
TEL 0739-24-2002
FAX 0739-26-0264
mail tanabe-rc@helen.ocn.ne.jp



「田辺市立新武道館に竣工記念品寄贈」
-令和2年9月29日於：新武道館-

- **司会者**
長井保夫会長
- **ソング**
君が代 四つのテスト
- **ロータリーの目的唱和**
成田 博職業奉仕委員会委員
- **ゲスト**
米山記念奨学生
ミナ・カマル アシヤム シャフィク君

10月8日(木) プログラム

田辺・弁慶映画祭(実)
実行委員長
中田 吉昭 会員

10月15日(木) プログラム

会員卓話
小川 豊介 会員
「爆笑小ネタ集
～乗物編その3～」

10月22日(木) 休会です

出席報告

	第3290回	第3291回	第3292回
会員数	84名	84名	84名
出席規定免除会員数	13名	13名	13名
出席計算会員数	76名	75名	74名
出席者	60名	53名	55名
出席率	78.95%	70.67%	74.32%

☆来る道で、元気になった山路君と出会いました。来週から出席のようです。……………畑地
☆ネクタイ忘れました。……………成田、玉置達、横田

メイクアップ

9月26日 原見、村上、玉井、木村勝
(カウンセラー研修会・クラブ米山奨学委員長会議)

お祝い

会員誕生日 白井、堅田
配偶者誕生日 廣本桃子(喜亮) 松本まり(哲)
皆出席 野村(3年) 坪井(35年)
在籍表彰 坪井(35年)

ニコニコ箱

☆米山記念奨学生ミナ・カマル アシヤム シャフィク君、卓話よろしくお願ひします。……………長井、瀧本
☆ミナ・カマル アシヤム シャフィク君、本日は卓話よろしくお願ひします。……………
……西嶋、濱口、原見、新井、福本雅、廣本、伊賀、岩本、柏木、河上、木村頼、近藤、松本、中田隆、野村、大木、瀬戸、白井、住山、橋、玉井、植田英、横田、真鍋、新藤
☆米山奨学委員会です。10月米山月間となっておりますので、ご寄付のご協力をお願い致します。……………
……………原見、溝口、渡部
☆マスク姿で紀伊民報に載ってしまいました。…玉井

お知らせ

会長報告

- ・ 訃報のお知らせを致します。皆様にFAXにて連絡させて頂いて頂いておりますが、中田吉昭会員の御尊父中田 肇様(享年89歳)が、9月27日にご逝去されました。ご冥福をお祈りします。御葬儀は、家族葬にて執り行われ、後日「お別れの会」を開催される予定です。ご葬儀にはクラブを代表して会長・幹事にて参列させて頂きました。
- ・ 10月は、地域社会と経済発展月間と米山月間です。
- ・ 9月29日に、田辺市立新武道館に於いて田辺市へ記念品(デジタルサイネージ)の寄贈を行いました。出席者は、会長・濱口副会長・松本社会奉仕委員長・岩本青少年奉仕委員長・橋会報委員長・瀧本幹事の6名です。

幹事報告

- ・ 9月26日、泉大津に於いてクラブ米山委員長会議並びにカウンセラー研修会が行われました。原見輝彦米山奨学委員長・村上R米山奨学会理事、玉井洋司地区米山記念奨学委員長、木村勝次地区米山寄付増進小委員会委員長が出席されました。
- ・ 米山記念館館報、ロータリー米山記念奨学会事業報告書、米山学友の群像、ザ・ロータリアン、近隣クラブの会報が届いています。入り口近くの机の上に置いています。

米山記念奨学生

- ・ ミナ君に10月の奨学金をお渡しします。後程、卓話をしていただきます。

委員会報告

米山奨学委員会

原見輝彦委員長

- ・10月は、米山月間です。皆さんのトレーに豆辞典を入れています。ぜひ、ご一読いただき米山記念奨学事業について、ご理解頂きご協力宜しくお願い致します。
- ・先日行われました地区の会議では、米山記念奨学会や奨学生について報告や説明が行われました。

プログラム



『あなたの知らないエジプト』

米山記念奨学生
ミナ カマル
アシャム シャフィク君

エジプトの国のいみをご存知でしょうか？そしてエジプトを呼ぶ二つの名前をご存知ですか？エジプトには5千年前から二つの名前がありました。それは「メシル」と「ケメト」です。「メシル」の意味は守られている国、「ケメト」の意味は黒い土です。現代ではエジプト人は「メシル」と呼んでいますが、海外で使われている名前はエジプトです。エジプトという言葉は「ケメト」から来ました。

エジプト人の名前も日本人のお名前と違います。お父さんたちの名前を並べて名前を付けます。例えば、私の名前はミナ.カマル.アシャム.シャフィク.シハタ.ハンナー.ゲルガス.プトロス.ヨーセフです。このような文化は古代エジプトから続いて来しました。

エジプト人は昔から記録する事を大事にしました。そのために聖刻文字を発明しました。どんな神殿やお墓の壁にも聖刻文字の記録があります。ヒエログリフという文字を使って日記のような話も記録しました。それだけではなくてパピルスという植物から作られた紙もあります。

11世紀からエジプト人皆はアラビア語を喋れるようになりました。アラビア語の文字は全部28文字で、右から読みます。ありがとうはアラビア語でシュ克蘭と言います。

2010年から2012年にかけてエジプトを含めアラブ世界において内戦やデモ（アラブの春）が発生しました。近年はほとんどの国が以前より解決できましたが、残念ながら海外では中東はいまだに治安が悪いイメージがつけられてしまいました。特にエジプトではムバラク大統領が辞任した後にエジプト人は選挙で大統領を選べるようになりました。

エジプトの面積は一千万km²、人口は約一億人です。しかし、エジプト人の住居地は全体面積の5%しか使っていません。その理由は95%は砂漠だからです。しかし、今の大統領は新しい町や地域を作る事に力を入れていています。やはりエジプト人皆いい生活できるために狭いナイル谷からでなければなりません。

私は大学を卒業して就職活動をして日本の旅行会社に勤めました。やはり日本語を学ぶべきだと思ひまして、自分で勉強を初めました。そして、観光客から色々学びました。勤めていた旅行会社を通じて多くの日本人の皆様と接する貴重な機会を得て、更に日本の社会や文化への関心が強くなりました。日本の文化や社会、そして日本語をもっと深く理解したいと思うようになり仕事を辞め、日本に留学する事を決めました。

2014年に大阪YMCA日本語学校に通っていた時には、大阪市内の小学校や中学校へ行き、エジプト文化や歴史を生徒達に紹介するボランティア活動にも参加しました。その時に、日本人がエジプトの歴史や世界遺産に興味があるだけでなく、食べ物や祭りにも興味があること、つまり無形文化遺産にも興味があるという事に気づきました。無形文化遺産の大事さを自ら感じました。

観光や文化について興味を持っていましたので、2016年に和歌山大学観光研究科修士課程に入学して、2018年に卒業しました。観光開発について興味が高まったので修士を卒業して博士課程に入学しました。発展が大切ですがどうやって発展することについて疑問を持っています。そして環境、文化、また地元の人々のニーズにも注意を払うべきだと思います。修士の時にいっぱい読んで、自然環境を守るべきだと理解しました。どうやって守ることを調べた時にやはり地元の人一番詳しいです。だから地元の人の若い人の意識を高めたら守ってもらいます。もっと深く調べた時に女性が男性より上手にできます。なぜかという男性が出稼ぎしたり販売したりをしているのであまり環境と強い関係がありません。女性が住んでいる地域から離れない、環境のことをもっと知っています。だから環境を保護したい場合は、このプロセスに女性を参加させる必要があります。



しかし、保守コミュニティconservative community（男性社会）では、女性が社会や経済の発展プロセスに強く関わることは簡単ではありません。だから私の研究はどうやって女性が経済や環境や社会発展のプロセスに参加させる、つまり女性のエンパワーメントを達成することを調べたいです。やはり持続可能な社会を実現するために男女平等が必要があると思います。

男性社会では女性が働けるために男性の許可が必要です。この研究では、観光で働く男性が男女平等についてどのように考えているのかを知りたいと思います。そして観光が男性の知覚に与える影響を計りたいです。

